

- すし鮮 三原学園通り店への閉店に伴うお葉書
- 『令和6』Freshers情報
- リレーメッセージ-わたしのVIVID
- ホノルルマラソンへの道 VOL.2
- 続々届いています お客様の声 すし辰緑井本店

発行 鮮コーポレーション株式会社
本部企画室

広島県庄原市西本町2-18-8 新興ビル 4F
Tel (0824)72-0135
Fax (0824)72-6738
http://www.v-style.co.jp
e-mail nisida@mocha.ocn.ne.jp

鮮コーポレーション 社内情報

鮮コーポレーションスポーツ
ホノルルマラソンへの道vol.2

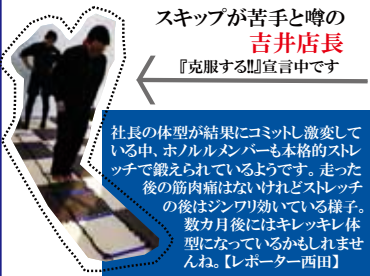
まずは怪我をしない体力作り 基礎1



8~10キロを60分で走る
まずは速さよりも、一定のスピードで走ることが課題!!

元陸上部の綾部さん(真ん中)は顔色を変えず走られているようです。走ることが好きなんです。

しっかりストレッチをする 基礎2



スキップが苦手と噂の吉井店長
『克服する』宣言中です

社長の体型が結果にコミット激変している中、ホノルルマラソンも本格的にストレッチで鍛えられているようです。走った後の筋肉痛はないけれどストレッチの後はジワリ効いている様子。数カ月後にはキレッキレの体型になっているかもしれませんね。[レポート-西田]

キツくイけど
とっても重要!!

すし鮮 三原学園通り店への閉店に伴うお葉書

三原店の閉店に伴い、沢山のお客様から心のこもったお葉書をいただきました。ありがとうございます。一部になります。感謝を込めて紹介させていただきます。



美味しかった
すし鮮さんのお寿司は、新鮮で美味しかったです。
三原店があったのに、3月末で閉店されたので、とても残念です。(会社経営の事情だと思います。)
従業員の方も丁寧で、三原店は良かったと思います。
他店のお寿司は安いだけで、私はおいしくなかったと思います。また三原にお店をお願いします。あってほしかったです。
[三原市 50代男性]

家族みんな大好き
閉店と聞いて残念で仕方ないです。今まで美味しいお寿司をいっぱい食べさせていただきました。また三原にお店を出してもらえると嬉しいです。家族みんな大好きで季節の味を楽しませてもらっています。孫が遊びに来た時も必ず連れて来て、喜んで食べている姿を見て嬉しく思っていました。これからもファンとして、西条まで食べに行きます。
[三原市 70代男性・女性、40代女性ご家族]

帰ってきてください
今日とても美味しかったです。お誕生日寿司、ありがとうございました。三原にとっては、イオン、フジグランと同じレベルで、すし鮮さんが大切な場所でした。
また帰ってきてください。待っています。
[三原市 40代女性]

再開希望 なぜ三原店をやめるのですか?
◎再開を希望します。(特に特に) おいしい「おすし」が食べられなくなりますよ! 三原市民がさみしい。
[三原市 70代男性]



感謝です
栗原店長

3月17日 日曜日 午後17時3名様 三原学園通り店
3月末で閉店との事で、家族3人で行って来ました。息子が握るお寿司も最後だと思い、主人・娘と美味しくいただきました。
息子がOOが、大変お世話になりました。高3の12月~大学3年生まで、初めてのバイトで立ちっぱなし、お寿司を握る、大丈夫かな?と心配していましたが、一番忙しい12月から入り、今日まで店長さん、社員の方、パート・アルバイトの方、皆さんに良くしてもらい、可愛がっていただき大変感謝しております。
あと、大学1年間バイト先がなくなってしまうのは残念ですが本人にとり、とても良い経験だったと思います。すし鮮でのバイトが、社会人になっていろんな経験に活かして欲しいです。
店長さんには去年の災害で、三原市は断水になり、次の日から店長さんにご自宅で作っていただいた食事などをバイトの子達にくださり、私達家族も大変助かりました。ありがとうございます。スワップも持って店長さんと本郷町へ、息子はボランティアにも行ってあります。本当にありがとうございました。
[三原市よりご来店 40代女性]

新入社員さんの目録での情報発信
『Freshers Eye(フレッシュアイ)』です。
主に、岩井さんが担当してくれ研修の様子や、日々のちよとした気付きなどを発信してくれま。その都度、会社のFacebookにもシェアするので、『いいね』をお願いします!

人事ブログ Freshers Eye 始まりました!

はじめて!
今年度から入社しました、岩井と申します。
私は只今、鄙の料亭 地御前で研修をしています。
写真は先日行われた茶会の風景です。穏やかな瀬戸の海と庭の桜を見ながらお客様と一緒にお茶を飲みました。
ゆったりとしたひと時でお客様も喜んで下さっていました。
これからも研修の様子など、新入社員目録での出来事を更新していきます。よろしくお願致します!

入社式以降、下記のそれぞれの研修店舗で社会人として、鮮コーポレーションの一員としてのスタートを切りました。

- すし辰緑井本店... 磯脇 優哉さん・佐伯 孝秀さん
- すし鮮呉店... 末地 翔真さん、カルビ屋大福呉店... 原田 卓幸さん
- 鄙の料亭 地御前... 岩井 璃奈さん・川上 菜里さん

4月25日(木)には、第1回フォローアップ研修が、鄙の料亭 地御前で行われました。西田龍一常務、森清部長、特別顧問 香原氏にも同席いただき開催しました。早速、岩井さんが人事ブログで取り上げてくれた内容を紹介します。

先月の社内報で西田社長から、新年度のスタートに際し『経営方針について』書かれた文章の中で、『令和6(シックス)』と名付けられた新入社員の皆さんの近況を報告します。

先日 新入社員を対象としたフォローアップ研修が鄙の料亭地御前で行われました。店舗研修に入ってから1ヶ月弱、全員で集まるのは入社前研修ぶりでした。この日はそれぞれの研修店舗で学んだこと、失敗したこと、そして将来の目標を発表しました。

中でも磯脇さんの「洗い物で返ってくるお血を見て、どの商品が満足されたのかを見れる血洗いは重要な仕事」という話を聞いて、そつう目線があるのか!と学ぶことができました。研修の後はお楽しみ会の食事会! 幸へい鍋を頂きました!
フォローアップ研修は5月末にも開かれます。次回もそれぞれどんな風に成長しているのか楽しみです!
[岩井 璃奈]

リレーメッセージ
「わたしのVIVID」
カルビ屋大福呉店 店長 安田 渉

私が鮮コーポレーションに入社したのは、約3年前です。西田社長をはじめ、本部の方々には『赤から廿日市店』に勤務していた5年前からお世話になってます。
この業界に携わって約27年、色々なジャンルの飲食業を経験してきました。共通しているのは、何かを創造し、お客様や働くスタッフの喜ぶ姿、笑顔が見られる事がこの仕事の醍醐味というところです。ただ器用な方ではないので、仕事を覚えるのに先輩方の指導やサポート無しでは今の自分では存在しえないと、感謝の思いです。(沢山、怒られたし、現状の付き合い合いが年賀状程度になってますが...)

「私のVIVID」とは、何なのかと問われると少しズレているかもしれませんが、仕事は勿論、何事にも私なりのルールを守って行動を取る事、責任を持つ事です。それは仕事や作業の中で色々な選択肢の中から決断を迫られます。そこで決めた事に対し、真摯に素直に行動を起こす事、その決断が良かった(正しかった)と誇りを持つように結果を創っていく事です。間違いに気付いたら修正すればいいんです。素直に受け止めるからこそできます。ミスが起こっても真摯な姿勢を取るから、謝罪も出来、次からどうすればいいか考える事と周りからの意見も聞き入れる事が出来ます。沢山の仲間と働く上で当たり前の事だと思えます。これは出来ない事が多いのも事実です。そんな中、それだけという決意と熱意は自信を持っていいです。そんな自分を支えてくれる皆がいるからこそ頑張れるんだと感謝の気持ちでいっぱいなんです。

役職柄、年齢的にも技術指導や考え方の指導も自分が先輩方から受けていたんです。後輩スタッフに伝えていく側になっています。若いスタッフが学生時代等の短い期間で、メキメキ実力を付けて成長していく姿を見ると本当に嬉しく感じます。それが楽しみで現場にいる事を望んでいます。うまく行かない事だらけです。うまくこそ、やりがいもあり、楽しみでもあり、達成感も半端なく大きな物です。働く事を皆にも楽しんでもらえるように、これからも頑張りますので宜しくお願いします。

「To be continued」